

展示のご案内

図書館内の展示コーナーをご案内します。コーナーに展示されている本も貸出ができます。気になる本がありましたらどうぞ、お手にとってご覧ください♪

鹿島酒蔵 ツーリズム



児童コーナー側にあった「心の健康コーナー」がレファレンスカウンター前に移動しました。心が元気になれるような本を集めています。

のマークが目印です。

図書館入口すぐの展示コーナーでは、「鹿島酒蔵ツーリズム」に関連して、酒や醗酵に関する本を展示しています。各本棚の前にもコーナーがあり、季節によって変更をしています。ぜひ、チェックしてみてください!!!

※入口、各本棚の展示コーナーは入れ替えを行っている為、展示が終了している場合があります。ご了承ください。



心の健康 コーナー

パンフレットもあります!

「鹿島酒蔵ツーリズム」以外にも、鹿島市が発行しているパンフレットを置いています。



古文書展「藩校の典籍～受け継がれてきた文化財～」展のご案内

期間：平成24年2月21日(火)～3月23日(日)
場所：図書館内(1週間ごとに入れ替わります)

藩校時代から受け継がれてきた鹿島高等学校所蔵の典籍(書籍)を展示いたします。大変貴重な資料ばかりです。この機会にぜひご覧ください。

2012年 3月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2012年 4月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

開館時間
火～金
10:00～19:00
土・日・祝
10:00～17:00

- ♪ おはなし会 好評開催中♪
- あんころもち (0歳向け 火曜14時～)
 - きびだんご (0～3歳向け 第1・3水曜 14時半～)
 - おはなし会 (3歳以上向け 土曜14時～)

4月30日(振替休日)は
10時～17時まで開館します

ぬりつぶし：お休みです

とほかん日記

まだまだ寒い日が続いていますが、暦の上ではもう春。気がつけば庭の梅もたくさんの蕾をつけていました☆みなさんのまわりにもこんな春の兆しありませんか?

ご存知の方もいらっしゃるかと思いますが、実は図書館にも春の足音が…☆秋に種を蒔いたツタンカーメン豆と菜の花がこのところの寒さにも負けず、春本番に向けすくすく育っています!お近くにお越しの際には、ぜひご覧になってください&図書館にもぜひお立ち寄りくださいね♪ガーデニングや旅のガイドブックなど、春の気候を楽しむのもってこの本もたくさんありますよ☆

(Y)

みんと

第124号

2012年 3月

今月のみんと

- ★ 図書館より大切なお知らせ
- ★ 講座のお知らせ
- ★ 故きをあたためて・・・
- ★ 図書館カードの更新制が始まります
- ★ 1月・2月のイベント報告
- ★ デジタル化した史料の閲覧を開始します
- ★ 新着本
- ★ 展示のご案内

発行 かしま市民立薬修大学
鹿島市民図書館
〒849-1312
鹿島市大字納富分 2700-1
Tel (0954) 63-4343
Fax (0954) 63-2217
ホームページ
<http://www.library.city.kashima.saga.jp>
kashima.saga.jp
<QRコード>
Eメール
kashimal@theia.ocn.ne.jp

図書館より大切なお知らせ

2012年4月より図書館利用者カードの更新制が始まります。

詳しくは次のページをご覧ください

講座のお知らせ

高齢者のレクリエーション講座



介護サービスなどに役立つ「高齢者向けのレクリエーション講座」を開催します。研修やボランティア活動に向けて、みなさん参加してみませんか!

- ◆日 時：平成24年3月18日(日) 14時～16時
- ◆会 場：エイブル1階 いきいきルーム(保健センター内)
- ◆講 師：佐賀女子短期大学非常勤講師 江口 英子 先生
- ◆対象者：高齢者事業所の職員の方・地域ボランティアの方など 高齢者レクリエーションに関心のある方
- ◆定 員：45名(参加費無料) ★申込が必要

★読み聞かせに活用できる大型絵本・紙芝居や介護サービスに役立つ本の紹介もあります。

故きをあたためて・・・

鹿島小学校の講堂に長崎の原爆被害者が寝泊まりをしていたことがあったと、聞いたことはありました。その歴史的な事実の跡を、実際に見る機会が先日あったのです。1月下旬まで行われていた「鹿島小学校校務日誌展」が終わり、貴重な資料を小学校にお返しする前に手に取って見ていました。「鹿島町国民学校」と毛筆で表書きされた校務日誌をそっとめくると、黄ばんだ紙の上に丁寧な筆致で書かれた漢字カナ交じり文が淡々と事実を伝えています。

「八月十二日 長崎二於ケル負傷者午前五時過着校予定ナリシモ・・・」という記述は、昭和20年8月9日の長崎原爆投下から3日後のもので、早朝着予定だったが昼過ぎになっても到着しないので「・・・当直以外一旦家へ戻り」と書かれているところを見ると、複数の教員たちが長崎からの負傷者を夜通し待ち続けていたことがわかります。その当時原子爆弾という言葉も知らず不確かな情報のみで、人々はさぞ不安だったことでしょう。結局その日は「夕方約六十名来校す。」と簡潔に締めくくられています。その3日後の終戦も「・・・重大放送アリ・・・」との表現だけで「終戦」や「敗戦」といった表現は使われていません。インターネット上に饒舌な情報が氾濫する現在、一字一字記されたこの短い表現から「事実の重み」がより鮮明に伝わってくる気がします。今回の大震災についても、「同じ規模の大津波の記録が古文書の中にあったのに・・・」という報道がよく聞かれています。閉塞した時代の雰囲気、経済不安、小刻みに入れ替わる内閣...それらを「いつか来た道」だと危惧する声も聞かれます。自然の猛威だけでなく「故きをあたためて新しきを知り」、同じ失敗をしないよう自分を戒めることが必要な時代なのかもしれません。

図書館では所蔵している古文書のうち、貴重資料のデジタル閲覧ができるようになりました。鹿島鍋島家資料などです。詳しくはHPの「貴重資料閲覧」をご覧ください。また、鹿島高校が藩校だった時代の、学校所蔵の書物を館内に展示していく予定です。歴史をふり返るきっかけが図書館にもあります。ぜひお立ち寄り下さい。

図書館長 野崎千代美



図書館カードの更新制が始まります

現在、図書館では住所や電話番号等に変更があっても登録内容を修正されていないため、連絡のとれない方が相当数いらっしゃいます。また、転居などの理由により図書館を利用されなくなった方の情報もそのまま残されています。

そこで、登録されている住所、電話番号、勤務先等に変更はないかを確認するため

2012年4月より、2年ごとにカードの更新制が始まります

更新時期

有効期限の1ヶ月前から手続き可能です。有効期限はご自身の誕生日です。有効期限が切れると、HPや携帯、館内検索機での予約、貸出確認のログインができなくなります。

★更新対象の方には、有効期限の1ヶ月前からカウンターにてお知らせいたします。

更新手続きの際必要なもの

- ① 図書館利用者カード
- ② 図書館カード申込書（HPからもダウンロードできます）
- ③ 現住所を確認できる公的証明書
→顔写真入りの住民基本台帳カード・運転免許証・健康保険証・学生証など
- ④ (※1) 地区以外にお住まいで市内に通勤・通学している方
→③とあわせて学生証・保険証・社員証など通勤・通学を証明できるもの

(※1) 鹿島市、嬉野市、白石町、太良町、武雄市、江北町、大町町

★中学生以下のお子様は保護者同伴で、保護者の方の公的証明書があれば更新できます。

(※1) 地区以外にお住まいで、鹿島市内に通勤・通学をしていない方

(※1) 鹿島市、嬉野市、白石町、太良町、武雄市、江北町、大町町

一度は更新できますが、最初の更新時から1年後より図書館カードを使用できなくなります。

更新時期にかかわらず、登録内容に変更が生じた場合は、変更の手続きをお願いいたします。

何かご不明な点がございましたら、鹿島市民図書館のHPをご覧ください。スタッフまでお尋ねください。

●URL: <http://www.library.city.kashima.saga.jp>

お手数をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

新着本

♪♪ 下記以外にも『親鸞 激動篇(上)(下)』五木寛之:著(小説)、『道化師の蝶』円城塔:著(小説)、『共喰い』田中慎弥:著(小説)、『ストレスのトリセツ』中野敬子:著(心理)などいろんなジャンルの本が届いています。



『幕末時そば伝』

鯨統一郎:著
実業之日本社:出

湯屋番、長屋の花見、まんじゅう怖い...などなど、よく知られた親しみのある古典落語をモチーフとし、落語になじみのない方も楽しめる作品。落語のおもしろさを発見できる一冊。

小説



『老いの覚悟』

下重暁子:著
海竜社:出

75歳は「老いの適齢期」。年をとったと、小さくなってはいけない。若い人にまじって、負けずに活躍できる、そんな世の中であって欲しい。「まだまだやれる」勇気がもらえる一冊。

哲学



『母さんの「あおいくま」』

クロッケ:著
新潮社:出

母の教えである5つの言葉の頭文字をとって「あおいくま」。貧乏だったが、笑いで満たされた暮らしをおくっていた子ども時代。母への想いをクロッケがつづる。

芸術



『夢結束〜サガン鳥栖 J1昇格の軌跡』

J1昇格の軌跡
佐賀新聞社:企画/制作
サガン・ドリームス:発行

悲願のJ1昇格をはたしたサガン鳥栖の記念誌。チーム結成からのリーグ戦の全成績やインタビュー、ファンからのお祝いコメントなどを掲載。

スポーツ



『ひとつの生地で作るプレッツェル&ベーグル』

石澤清美:著
家の光協会:出

共通の生地で作るプレッツェルとベーグルのレシピ集。白ごま、チリ&ソルト、はちみつ&レモンといったトッピングや、形のアレンジ、サンドイッチメニューなど、様々なバリエーションを紹介。

料理

1月・2月のイベント報告

1月29日 読み語り教室

本との出会いの種をまく〜第2弾〜

久納圭子先生の絵本への熱い思いに、みなさん真剣に聞き入られて温かい空気でいっぱいでした。



お母さんは良質の耳を持つ大人でいたいですね!



1部:おはなし会



大型絵本にパネルシアター、明倫小のお話会のみなさんによる人形劇『ぼけくらべ』お話『ぶらぶらたるすけ』など...子どもさん達のキラキラ輝く瞳がとても印象的でした★

2月4日 冬の特大おはなし会

ぽかぽか暖かな土曜日の午後、たくさんのちびっ子が集まってきて、「おはなし会」と「かるた大会」の楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました!!

2部:かるた大会



大盛り上がり「かるた大会」、みんな真剣そのもの、つい前へ前へ!あちこちから歓声とため息、保護者の方の笑い声に包まれていました。

図書館サポーターさん、お疲れ様!

デジタル化した史料の閲覧を開始します

複数の機関に分散していた鹿島鍋島家関係の古文書を、所蔵している各機関のご協力によりデジタル化し、鹿島市民図書館内の専用パソコンで閲覧できるようになりました。1回の閲覧時間は1時間です。閲覧される場合は、「デジタル化史料閲覧申請書」、複製を希望される場合は「デジタル化史料複製申請書」(申請書はHPよりダウンロード可能)を提出してください。複製は図書館職員が行います。デジタル画像の提供はいたしません。



こちらに目録があります

※職員の指示に従わない場合は、ただちに閲覧を中止いたします。

詳しい内容・目録・申請書については 図書館HP→「申請ダウンロード」→「貴重資料閲覧」をご覧ください